

令和5年度 学校評価報告書 【大洲市立肱東中学校】

教育目標『自ら学び、心豊かに、未来をしなやかに生き抜く生徒を育てる』

- 経営の重点
- 確かな学力の定着と表現力の育成
 - 自己有用感としなやかな感性の涵養
 - 認め合い、支え合う人間関係づくり
 - 地域に開かれた魅力のある学校づくり

[評定 A：順調 B：概ね順調 C：あまり順調でない D：順調でない]

区分	具体的事項	取組・評価結果	○成果 ●改善	評価委員の意見	評定
教育課程・学習指導	分かりやすい授業 思考力・判断力・表現力の育成 家庭学習の習慣化 個に応じた指導	○生徒が自分の考えを書いたり話したりする表現力の育成を目指した。 ○小テストや宿題の見取りを丁寧に行い、基礎学力の定着を図った。 ○ICT機器のドリル機能や共有機能を積極的に活用し、知識・技能の定着と学びの多様化に努めた。 教職員の肯定的評価 (88) % 生徒の肯定的評価 (79) % 保護者の肯定的評価 (68) %	○タブレット端末のドリル機能を活用し、学習の積み上げや自分の考えを表現する場面を増やすことができた。 ●家庭学習の個別指導と教職員の連携を図る。 ●タブレット端末の活用を含め、「分かる授業」の研修を行う。	・評価項目「学校は、生徒のことを理解して支援している。」については、保護者の肯定的意見が80%以上あり、保護者からの信頼が伺える。 ・今後も学力の向上を目指し、指導してほしい。	B
生徒指導	登校することが楽しみな学校づくり 信頼関係づくり 自己肯定感の育成 道德教育の充実	○行事の見直しやPTA活動の活性化に努め、教育活動の充実を図った。 ○生活調査、教育相談、普段の観察等を基に生徒理解・情報交換に努めた。 ○豊かな人間関係の構築と充実した生徒会活動の工夫を図るとともに、道德教育の充実にも努めた。 教職員の肯定的評価 (85) % 生徒の肯定的評価 (79) % 保護者の肯定的評価 (85) %	○充実感を味わえる行事を工夫し、保護者と連携した教育活動を進めることができた。 ○家庭や学校での人間関係が構築できており、生徒の悩みに迅速かつ組織で対応できた。 ●自己肯定感の高まる声掛けや支援を行う。	・学校を楽しみにしている生徒が80%近くおり、教職員と生徒の関係が良好である。 ・不登校生徒への対応やいじめの早期発見・早期対応を引き続きお願いしたい。	B
健康・安全管理	安心・安全な環境づくり ルールを守った学校生活 心と体の健康づくり 交通マナーを守った登下校	○安全点検や日々の観察により、不備があれば、早急に対応した。 ○避難訓練、救命救急講習、地域と連携した交通安全教室を実施した。 ○PTA、生徒会と連携したあいさつ運動を行った。また、大洲警察署等と連携し、生徒の健全育成に努めた。 教職員の肯定的評価 (89) % 生徒の肯定的評価 (96) % 保護者の肯定的評価 (92) %	○生徒の健全育成に向けて、関係機関と連携することができた。 ○生徒会を中心に、挨拶に対する意識の向上をはたらしかけることができた。 ●挨拶への意識をさらに高め、社会の中で生きる力を育む。	・全ての項目で高い評価であり、生徒は安心して学校生活を送っている。 ・交通マナーを守った登下校ができていない場面が見られる。	B
保護者・地域との連携	情報発信 開かれた学校づくり 相互理解 公共心の育成	○教育活動を各種通信やホームページで発信した。地域行事に積極的に参加し、地域との相互理解に努めた。 ○教育活動の実施や活動の様子について、文書やマチコミを併用しながら、お知らせした。 教職員の肯定的評価 (82) % 生徒の肯定的評価 (81) % 保護者の肯定的評価 (89) %	○地域活動の増加とともに、伝統文化を生徒に披露し、地域との関わりを深めることができた。 ●道徳科や学級活動の時間等に地域や社会の出来事について考える時間を設定する。	・地域や市の行事に積極的に参加しており、地域連携ができている。 ・生徒はよい経験ができている。 ・引き続き、地域へ学校の様子を発信してほしい。	A
その他	キャリア教育の充実 行事への取組 部活動への取組 生徒会活動への取組	○多様な行事により、豊かな人間関係づくりと生徒主体の活動を展開した。 ○専門委員会の人数を制限し、充実感を味わうことのできる活動にした。 教職員の肯定的評価 (100) % 生徒の肯定的評価 (87) % 保護者の肯定的評価 (86) %	○生徒主体の学校行事や職場体験学習に向けた事前活動を充実させることができた。 ●全校生徒が積極的に関わることができるとともに、生徒会活動を工夫する。	・生徒は、体育大会等の行事に元気で真面目に取り組んでいる。 ・部活動の良さが継続されることを期待します。	A
総括	生徒は、安全・安心に学校生活を送っており、地域連携や充実した教育活動を進めることができた。今後も確かな学力の定着と地域に開かれた温もりのある学校づくりを目指したい。				

